

2023年6月の集会と山行計画のお知らせ

集 会

日 時 6月1日（木） 14時30分
 場 所 新富区民館
 テー マ 「花を楽しむ（1）違いを知ればより楽しい」
 講 師 釜口邑江 会員

14:30～14:50 受付
 14:50～15:00 会長の話
 15:10～15:50 テーマ
 15:50～16:10 山行報告
 16:10～16:20 山行予告
 16:20～ 山行準備会

- 山行申込みは、受付の所定用紙に必ず記入し準備会に出席して下さい。
- 山行申込みの山については、地図・ガイドブック等で自分でも良く調べ責任をもって申し込んで下さい。

運営委員会とグループ会

	月 日	時	場 所
運 営 委 員 会	6月1日（木）	13:00	新富区民館

当 番

6月 Bグループ
 7月 Cグループ
 9月 Aグループ

- 7月の集会は、7月6日(木) 14：30～新富区民館の予定です。
- 7月の運営委員会は、7月6日(木) 13：00～新富区民館の予定です。

◆6月山行計画

①期日 ②出発 ③コース ④費用 ⑤準備会 ⑥歩行時間 ⑦リーダー⑧備考

67回	尾瀬ヶ原	C向	至仏山・尾瀬ヶ原
------------	-------------	-----------	-----------------

- ① 6月5日(月)～6月6日(火)
- ② バスタ新宿駅 4F 7時15分発 大清水行
- ③ 5日 バスタ新宿駅(バス)―尾瀬戸倉 11:10 バス乗り換え―鳩待峠―山の鼻―中田代三叉路―竜宮小屋(泊) Tel0278-58-7301
6日 小屋―中田代三叉路―山の鼻―鳩待峠―尾瀬戸倉 バス 15:30 発
―バスタ新宿駅 19:30 着予定
- ④ 23,000円 ⑤ 集会 ⑥ 1日目:2時間30分 2日目:3時間
- ⑦ 衛藤・後藤
- ⑧ 水芭蕉の見頃に会えるように、撮影山行
当番入れて6人まで可能。バス乗車券予約の為5月の集会で予約を締め切りました。

68回	掃部ヶ岳～榛名富士	B向	榛名湖
------------	------------------	-----------	------------

- ① 6月9日(金)
- ② 東京駅 7時24分発あさま603号(長野行)
- ③ 高崎駅(バス)―榛名湖バス停―登山口―硯岩分岐―硯岩―掃部ヶ岳―湖畔の宿記念公園―榛名高原駅(ロープウェイ)―山頂駅―榛名富士神社―榛名湖バス停(バス)―高崎駅
- ④ 12,140円 ⑤ 集会 ⑥ 4時間15分 ⑦ 石川・大町
- ⑧ 高崎駅8時20分着 高崎駅西口8時30分発バス(榛名湖行)乗車
○ 高崎駅西口②番乗場バス停集合

69回	入笠山	A向	信濃富士見
-----	-----	----	-------

- ① 6月14日(水)
- ② 新宿駅 7時30分あずさ3号松本行
- ③ 富士見駅(バス)―山麓駐車場―山麓駅(ゴンドラ)―ゴンドラ山頂駅
―入笠湿原―入笠山頂上―入笠湿原―ゴンドラ山頂駅(ゴンドラ)―
山麓駅―山麓駐車場(バス)―富士見駅
- ④ 13,300円 ⑤集会 ⑥3時間 ⑦日暮・懸田
- ⑧ ゴンドラ山頂駅の先には100万本のニホンスズランの群生地があり、
6月初旬より開花予定。
帰りは特急あずさ44号(松本発15:50、新18:45)に乗車する予定です。

70回	小網代の森	C向	三浦三崎
-----	-------	----	------

- ① 6月21日(水)
- ② 京急品川駅 9時00分発 三崎口行き
- ③ 三崎口駅―引橋入口―中央の谷―えのきテラス―白髭神社―河口干潟
―引橋バス停(バス)―三崎口駅
- ④ 1,900円 ⑤集会 ⑥2時間 ⑦ 石井・柴田
- ⑧ 三崎口駅10時19分着、10時30分集合

◆ 7・8月山行予告

月 日	山 行 名	山行分類	リーダー
7月11日(火)～12日(水)	霧ヶ峰～鷲ヶ峰	B	大澤・内野
7月13日(木)～14日(金)	乗鞍岳	A	横山・伊藤
7月20日(木)～21日(金)	木曾駒ヶ岳	C	釜口
8月6日(日)～8日(火)	立山撮影山行	C	後藤・衛藤
8月7日(月)～8日(火)	剣山	A	赤松・釜口
8月21日(月)	日向山(山梨)	B	横山

◆ お知らせ

◎運営委員会 より

1. 山行予告ですが、当初の計画から変更がある場合だけ、横山さんに連絡をして下さい。変更がない場合は連絡の必要はありません。
2. 山行中止の場合は中止の理由を書いて、日暮宛メール、FAXなどで送って下さい。

◆ 会員の動静

2023年 5月現在の会員数 37名

◆ 5月役員会報告

	案件	提案者
1	山行中、事故を起こさないために 下山口に到着するまで、細心の注意を払って歩きましょう。(転ばない、つまづかない、滑らない) 山道の片側が崖の場合は必ず山側を歩いて下さい。下りは特に疲れが出るので、休憩を取ったり、水分補給をしましょう。	運営委員